

科目名	情報工学 IV	英語科目名	
開講年度・学期	平成 22 年度・後期	対象学科・専攻・学年	電気情報工学科 4 年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	学修単位 (15+30)h
担当教員	森 大毅	居室 (もしくは所属)	
電話	028-689-6120	E-mail	joho4 at speech hyphen lab dot org
授業の達成目標			
1. Java プラットフォームの特徴を理解する。 2. Java プラットフォームによる基本的なプログラム開発の流れを身に付ける。 3. Java 言語で簡単なプログラムが作成できる。 4. オブジェクト指向プログラミングの概念を理解する。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1, 2, 3, 4 期末試験の成績で評価する。 2, 3, 4 提出課題の成績で評価する。			
評価方法			
提出課題 (9 回) の総合成績 (60%)、および期末試験の成績 (40%) の合計で評価する。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間	
1. イントロダクション	予習・復習	4h	
2. 開発の流れ	復習: プログラミング	4h	
3. 変数, for 文	課題: プログラミング	4h	
4. if 文, while 文	課題: プログラミング	4h	
5. 配列	課題: プログラミング	4h	
6. オブジェクト, クラス, メソッド	課題: プログラミング	4h	
7. オブジェクト, コンストラクタ	課題: プログラミング	4h	
8. Java API, 文字列, クラスメソッド	課題: プログラミング	4h	
9. オブジェクトの配列, サブクラス	復習: プログラミング	4h	
10. サブクラスのコンストラクタ, Swing	復習: プログラミング	4h	
11. Swing, インタフェース	課題: プログラミング	4h	
12. イベント処理	課題: プログラミング	4h	
13. 例外	課題: プログラミング	4h	
14. ソケット	復習: プログラミング	4h	
(後期期末試験)			
15. 試験解説	復習: 総合	4h	
自学自習時間合計			60h
キーワード	Java プログラム オブジェクト指向 API		
教科書	高橋麻奈「やさしい Java 第 4 版」ソフトバンククリエイティブ (2009)		
参考書			
小山高専の教育方針①~⑥との対応	②④		
技術者教育プログラムの学習・教育目標	(A-2)(B-1)		
JABEE 基準 1 の (1) との関係	d(2-b) (e)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	情報工学 I, 情報工学 II, 情報工学 III		
現学年の関連科目	コンピュータ工学		
次年度以降の関連科目	卒業研究		
連絡事項			
シラバス作成年月日	平成 22 年 4 月 4 日		